

子どもを通わせたい保育園プロジェクト<認定保育園用> モデル園認定評価項目一覧

草深こじか保育園 (2016年2月18日再評価)

評価項目		評価基準	評価
前提	1 認定保育園である	千葉県印西市内認可保育園に制定されている	○
	2 本評価内容をオープンにしている	ミキハウス子育て総研 HP にて評価項目を一覧することができる	○
安心・安全	3 防犯等のセキュリティが万全である	ビデオカメラが3カ所設置され職員室で監視することができる。また、扉には2重ロックがされセキュリティ管理が万全である。	○
	4 送迎の際の保護者確認が徹底されている	入園時に親子で写真撮影をしたもので顔確認をしている。保護者以外の人がある場合には入園時に写真登録がされている人を事前に連絡しておく必要がある	○
	5 勝手に外に出られないように柵や扉が設けられている	知らない間に園児が外に出ないようにゲートには鍵がかけられているので心配ない	○
	6 転落防止用の柵が設けられ足がかりもない	施設は1階建のため転落する心配はない	○
	7 敷地内・建物内がバリアフリー対応になっており送迎が容易である	ベビーカーや車椅子などでスムーズに施設内を移動することができるバリアフリー対応になっている	○
	8 床暖房などで安全な暖房が設置されている	床暖房が乳児室に設置されているので暖房設備の危険性がないため安心である	○
	9 園児の声が近隣の迷惑にならない配置になっている	前後左右にゆとりをもった設計になっているため近隣に配慮した施設になっている	○
	10 家具などの出隅は丸くなっているなど園児に危険な箇所のない対策が施されている	家具などの角にR加工がされておりぶつかっても危険でない。家具も園児に適した使いやすいものが選定されている	○
	11 扉などに指を挟まない対策がとられている	園児が使用する部屋の扉は基本引き戸使用になっており、引き残しやソフトクローザーの対応がされているので指をはさむ危険がない	○
	12 紫外線対策ができていない	窓などの紫外線対策はされていない。今後検討。(飛散防止フィルムの設置予定)	×
	13 園バスや車などと交差しない対策がほどこされている	玄関には車寄せがあり、駐車場もゆったり取られているため園児が車等と交差することはまずない	○
	14 地震などで物が落ちてこない対策がされている	基本保育室には子どもの目線より高い家具は設置されていないため問題はない	○
	15 地震や火災の訓練が定期的に行われ 保護者への対応マニュアルがある	西の原小学校が第2避難所になっている。月1回避難訓練がある。年に1回消防署と合同訓練がある	○
	16 備蓄品・緊急時の設備が整っている	水と乾パンが備蓄されている。500円で個人備蓄ができるため消費・賞味期限などの管理が定期的にてき安心である	○
	17 緊急通報装置が設置されている	緊急通報装置が職員室に設置されている	○

施設内環境	18	思いっきり外遊びができる環境が施設内または近隣の公園にある	広い園庭において身体を思いっきり動かすことができるスペースが十分に確保されている	○
	19	雨の日でも身体を思いっきり動かせるのびのび遊べるスペースがある	施設内の遊戯場に十分な広さがあるため天気の良い日でものびのび身体を動かせる。外部のデッキも軒下があり雨の日でも外気浴ができる	○
	20	ロッカーや収納が充実している	園児の持ち物を収納できる個人のスペースがあるので整理整頓もできる	○
	21	健康に配慮した仕上げ材である	シックハウスなどにならない素材が選定され仕上げがなされている。(確認証明書有)	○
	22	日当たりや風通しが良くゆったりとした空間設計になっている	日当たりが良く、天井が高くゆったりとした設計になっている。天窓も設置されているので明るく開放的な空間作りとなっている	○
	23	照明の明るさの分布が均一で まぶしすぎないようにしている	照明は柔らかい光が選定され、お昼寝の際にも照明が眩しすぎない対策が取られている	○
	24	園児が喜ぶ楽しい色彩空間になっている	館内は明るく清潔な色合いになっている。随所に園児が喜ぶ色が使用され楽しい雰囲気を出している	○
	25	トイレ掃除のチェック体制が整っている	トイレは職員がその都度チェックし掃除が徹底されているので大変清潔に保たれている	○
	26	洗面やトイレは小さな園児でも使いやすいものになっている	園児が使いやすい高さの洗面や園児用のトイレが設置されている。大変楽しい色合いを使用しているためトイレトレーニング中の園児も楽しく過ごせる	○
27	乳児が静かに過ごせ 自宅にいる様な雰囲気でも過ごせる	乳児保育室は畳が使用されゆったりと自宅にいる様な雰囲気でも過ごせる	○	
園庭	28	砂場があり、上部には日よけがある	園庭には砂場が設置されている。今後シンボルツリーが成長すると日よけになる予定(成長中)	△
	29	足洗い場がある	各保育室のすぐ前に園児が使いやすい高さの洗面台と足洗い場が設置されている。	○
	30	多機能遊具が備えられている	園児が飽きずに楽しめる多機能型の遊具があり年齢に合った遊びが楽しめる	○
	31	緑や花が楽しめるようになっている	施設の周りには緑やお花が植栽され園児が楽しめるようになっている	○
	32	園庭内に適度な起伏がある	園庭は弾力のある土が入れられ山を作ったり泥んこ遊びができる	○
	33	はだしで歩ける環境である	園庭は毎朝、職員が危険なものがないか点検しているので安心である	○
	34	安全性に配慮した遊具が選定され、定期的に点検されている	遊具は職員が日々観察し、少しでも不備があれば管理会社に連絡をし修理する体制が整っている	○
35	園庭から外の道へ飛び出さない安全対策ができています	園庭から外に勝手に飛び出さないよう柵が施され、ゲートには鍵がかかっている	○	

情報・教育	36	異年齢での交流がある	季節のイベントや行事を異年齢合同で行う。また、毎週土曜日は全年齢で合同保育となっている	○
	37	地域との交流が盛んでプログラムも充実している	地域のお店などに出かけて行き交流するプログラムがある	○
	38	地域の高齢者と交流できる	地域の高齢者に声掛けし園に訪問してもらっている。餅つき大会等のイベントにも今後参加をしてもらう予定	○
	39	地域の小学校と連携がある	西の原と原小学校で体験学習が行事の一環として取り入れられている 中学生にはサマースクールとして園の職業を体験してもらうプログラムを予定	○
	40	年齢に合った教育プログラムが充実している	年齢別の教材を用い文字や数字カウントなどの教育プログラムが進められている	○
	41	園児の興味をさらに深く追求できるプログラムがある	体操、サッカー、パパイヤ式ダンス、空手等プロによる指導を受けることができる	○
	42	充実した絵本コーナーがある	各保育室に年齢に合った絵本に親しむことができる充実した絵本コーナーがある	○
	43	木製の遊具やおもちゃが充実している	園児の肌に馴染む安心な木製のおもちゃが用意されている 施設内には木材が沢山使用され手触りが良い	○
	44	スイミングプログラムがある	スイミングは施設の困難	×
	45	本物を体験することができる(英語、音楽など)	コンサートが定期的に催され、本物の音楽に触れることができる	○
	46	園児の作品などをかざることができる壁やスペースがある	壁には園児の作品が見やすく展示できるスペースが確保されている	○
	47	夏場水遊びができる環境がある	デッキに仮設プールを設置する。上部には日よけのテントが設置される。また、温水がでるシャワーが側にあり身体を温めることができる	○
	48	自然とふれ合え、自然の中で体を使った遊びができる	近隣には田畑が広がっている。のどかな雰囲気の中、元気に遊ぶことができる	○
	49	野菜の栽培や収穫体験ができる	隣接する貸農園で栽培と収穫体験ができ、日々成長を見て育てる楽しみが持てる	○
	50	生き物の飼育をしている	現在は生き物の飼育はしていない(今後検討)	×

職員 スタッフ	51	実務歴 3年以上の保育士が全体の2分の1以上いる	平均保育士歴4年以上の経験豊富な保育士がいる。	○
	52	常駐保育士が全体の2分の1以上いる	10名の正職員が常駐している。11名のパート職員がいる。	○
	53	男性保育士が1名以上いる	男性の保育士は在籍なし。	×
	54	近隣に園医がおりいつでも対応が可能である	近隣のいとうクリニックが園医になっている。日々、園児の健康の相談ができる体制が整っている	○
	55	栄養士が常駐している	委託している栄養士が毎月、栄養やアレルギー等を徹底した給食のメニューを園長と相談の上、考案している	○
	56	保育士同士のコミュニケーション・引継ぎが徹底している	朝礼の際に保育士全員で園児の様子等を申し合わせし、早番、遅番は連絡ノートや時間外ノートまた、5時の終礼時にしっかり引き継ぎができていますので安心である	○
	57	スタッフ同士の連絡が容易に取れる	内線電話がある。まちcomiメールを活用している	○
	58	定期的に保育士教育プログラムがある	アレルギー対応や嘔吐処理など月1回の専門研修を受講する	○
	59	スタッフが救命講習受講・衛生管理研修を受講している	園長以外1名のスタッフが受講しており、常にどちらかは在園している	○
	60	スタッフ全員が快適に過ごせる工夫が随所にみられる	休憩室が職員室に隣接して設置されている。また、職員室もゆったりとスペースが取られ圧迫感がない作りになっている	○
	61	職員に対するアンケート調査が定期的にある	連絡帳で保護者と日々やり取りされたものを保育士全員が目を通す事ができるので問題点や職員の対応などをチェックすることができる	○
食事・調理室	62	月齢・年齢に合った給食の提供ができる	離乳食に始まり、6歳児の給食まで幅広く提供できている。食べやすく、大きさなども年齢によって変える等の対応ができている	○
	63	アレルギー対応の食事の提供が可能である	アレルギー対応食を栄養士と毎月考案し、普通食とほぼ変わらない見た目に工夫されている。アレルギー食は普通食と間違えないようにしっかりと明記されているので安心である	○
	64	栄養が考えられ、材料の産地が明確なメニューになっている	5大栄養素がバランスよく取れ、基本的に一汁三菜になっている	○
	65	季節感があり園児が喜ぶ楽しい食事内容になっている	春夏秋冬の季節ものが味わえ、季節の行事に合わせた楽しい食事が味わえる	○
	66	毎日の献立メニューが前もって提示されている	保護者に毎日のメニューが前もって配布されている。また、お迎えの際にその日に食べた実際の食事が見られるようにディスプレイされている。	○
	67	衛生に配慮した厨房である	厨房は大変衛生的で掃除も行き届いている。職員も髪の毛を全部帽子の中に入れ、マスク、厨房用高機能エプロンを着用している。手洗いも徹底されているので安心である。	○
	68	通路や保育室から中の様子がわかるよう窓が設置されている	厨房の入口付近まで入ることが可能になり、調理している様子を見ることができ。さらに今後、食事提供後の厨房内に入りスタッフとの交流や見学ができるプログラムを検討中	○
	69	お箸の使い方などマナー教育ができています	お箸の使い方や食事のマナーを保育士が教え、お箸の使い方の写真が保育室の壁に掲示されている	○
70	自分のペースで食事ができる	園児一人一人のペースに合わせて食事ができるようになっている。お昼寝が遅くなってしまった園児は少しおやつ時間を遅らせるなどの対応もしている	○	
71	磁器食器を使用し本物が経験できる仕組みがある	食器はメラミン素材で、JIS認証を取得し、製品の品質保証と品質管理体制にも万全を期したメーカーものを使用している。	○	

健康	72	各部屋に加湿・空気清浄器が導入されている	加湿器の導入はされているが、空気清浄器はなし	△
	73	かかりつけ医による内科検診・歯科検診がある	内科検診は年に2回。 歯科検診は年に1回予定されている。	○
	74	健康発育発達状態の把握方法がメニュー化されている	毎月測る身長・体重・胸囲がグラフに記入され成長がわかりやすくなっている	○
	75	年間保健指導計画がある	健康管理年間計画書が作成されている	○
	76	施設内外の設備、用具、おもちゃ絵本等の清掃、消毒、安全管理、点検がマニュアル化されている	園児が使用したものは全て降園後に職員でアルコール消毒をする	○
	77	全職員の検便、年2回糞虫検査が実施されている	0歳児担当の職員は2週間に1回の検便検査が実施されている。その他は1か月に1回となっている。	○
利便性	78	おむつの持ち込みが不要	紙おむつは持参する必要がある。足りなくなった場合等は借りることができる。	×
	79	布団の持ち込みが不要	0歳以上は簡易ベッド(コット)が利用できるためタオルケットの様なものが必要。0歳児は布団の持ち込みが必要。	△
	80	自転車置き場が広く取られていて安全である	自転車置き場が玄関周りに準備されている	○
	81	園内に帰宅時まで置くことができるベビーカーと自転車置き場がある	自転車置き場はあるが、ベビーカーは盗難の心配があるため不可	△
	82	車での送迎が可能である	車での送迎が容易にできる車寄せや駐車スペースも十分にあるため雨の日でも大変安心である	○
	83	送迎バスの選択がある	送迎バスはなし	×
	84	保護者が来園した際授乳できるスペースがある	子育て支援室などを利用して授乳などを行うことができる	○
	85	保護者が来園した際おむつ交換ができるスペースがある	広い多目的トイレがありそこでおむつ交換ができるので安心である	○
	86	急な延長保育の申し込みができる	急な延長保育が可能である	○
	87	延長保育での食事の提供がある	延長保育での食事の提供はないが、おやつを食べることができる	△
	88	突如の熱などでの対応が明確である	まず保護者へ連絡し、お迎えを待つ間職員室内の簡易ベッドで寝かせるなどの対応ができる	○
	89	病児保育施設が併設されている	病児保育はできないが近隣の印西総合病院を案内することができ、申込書の記入は園内ですることが可能	△

コミュニケーション・地域特色	90	保護者同士気兼ねなく送迎時に交流できるスペースがある	エントランス付近や玄関周りなど送迎時に保護者同士が立ち止まって話しをするスペースがある	○
	91	保護者同士の交流を助けるプログラムがある	保護者会、誕生日会やママタイム(ヨガタイム)などで交流できるプログラムがある。また年に数回、園長とママが顔を合わせる機会を持っている	○
	92	保護者以外でも気兼ねなく待機できるスペースがある	エントランス付近や玄関周りなど祖父母など普段保育園に訪問しない人でも気兼ねなく待つことができるスペースがある	○
	93	園児の普段の様子が見学できる仕組みがある	保護者会や保育参観などが設けられているのに加えて、いつでも園児の様子を見学することは可能である	○
	94	園との連絡が容易に取れるシステムが整っている	園からの連絡はまちcomiメールで対応している。保護者からは連絡帳や緊急の場合は電話連絡ができる	○
	95	気軽に相談ができる体制が整っている	保護者と保育士の間で連絡帳が密に活用されている。日々の連絡帳から気になった点を送迎の際に直接声かけし対応をしている	○
	96	親子で参加できる行事が盛んである	誕生日会など親子で参加できる行事が催されている	○
	97	定期的に保護者による保育参観がある	保育見学は随時可能である	○
	98	保育園以外の園児たちと交流できるプログラムがある	育児支援センターに来園した子どもたちとイベントごとに交流をする機会がある	○
	99	日本の伝統文化にふれることができる	1年間を通して伝統行事に親しむことができる	○
100	季節のイベントが取り入れられている	季節の行事を取り入れ園児たちが楽しむことができる	○	